

第 42 回全国法人会全国大会茨城大会報告

税制委員長 西岡 稔晴

10月8日に開催された法人会全国大会茨城大会に参加してまいりました。全国から約1600人が参加し盛大に催されました。

記念講演では東京大学大学院教授の西成活裕氏による「渋滞学からの経営改善～科学的ゆとりとは何か～」で、一見無駄だと思われていたものが実は科学的には有用であることや全力を出すことより70%の力で取り組むことが実は理にかなっていることなど経営の参考になる講演を聴くことができました。

式典では青年部会による租税教育活動について少人数の単位会でもできる活動や生成AIの活用など新しい租税教育の事例が報告されました。また、青年部会による「健康経営」取組については、地元基幹病院を巻き込んだ取組事例が報告されました。

大会終了後の懇親会では、茨城県の名産を使った料理やお酒が振舞われ、楽しく会員間の交流が行えました。来年は全国新酒鑑評会の金賞受賞数日本一の福島県で開催されます。

